

2023年3月期決算説明会

2023年5月29日



日本電設工業株式会社

I . 会社概要	2
II . 2023年3月期決算概要	3
III . 部門別概況	9
IV . 2024年3月期業績予想	27
V . サステナビリティ推進の取り組み	34
VI . 日本電設3ヶ年経営計画2021	42
VII . 配当の推移	45

4本の柱で全国に事業展開

- 鉄道電気工事におけるリーディングカンパニー
- 技術と信頼で創立から81年
- JR東日本との強固な関係

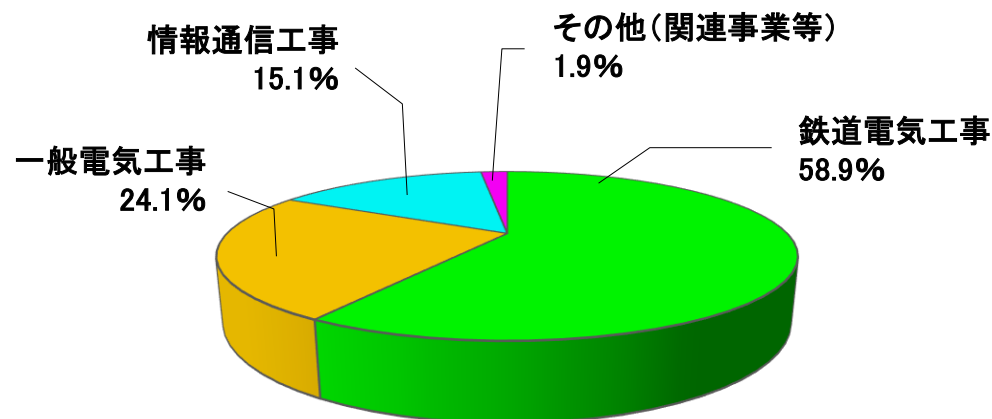
部門別売上高構成額

(単位:百万円)

4本の柱 (部門)	2023年3月期 売上高	うち、JR東日本に 対する売上高
鉄道電気工事	101,415	76,171
一般電気工事	41,391	1,292
情報通信工事	26,032	11,654
その他(関連事業等)※	3,261	215
合計	172,100	89,333(51.9%)

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等

部門別売上高構成比率



Ⅱ. 2023年3月期決算概要

■決算のポイント【前期比減収増益となり利益は予想を上回る】

- ・受注高は1,827億円となり、前期比増となり予想も大きく上回る
- ・売上高は1,721億円と前期比・予想ともに下回ったが、経常利益は109億円と前期比増益となり予想も上回る
- ・次期繰越高は1,568億円と前年を上回る豊富な手持工事を抱える（ ）は売上高比率、単位：百万円

	2022年3月期実績	2023年3月期予想(A)	2023年3月期実績(B)	対予想比(B-A)	
期首繰越高	144,252	144,574	144,574	—	—%
受注高	172,335	166,850	182,693	15,843	9.5%
売上高	173,569	175,200	172,100	▲3,099	▲1.8%
売上総利益	21,664 (12.5%)	23,380 (13.3%)	23,917 (13.9%)	537	2.3%
販売費及び一般管理費	14,209 (8.2%)	13,940 (8.0%)	14,258 (8.3%)	318	2.3%
営業利益	7,454 (4.3%)	9,440 (5.4%)	9,658 (5.6%)	218	2.3%
営業外損益	1,248 (0.7%)	1,070 (0.6%)	1,245 (0.7%)	175	16.4%
経常利益	8,703 (5.0%)	10,510 (6.0%)	10,903 (6.3%)	393	3.7%
特別損益	▲386 (▲0.2%)	— (—%)	62 (0.0%)	62	—%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,222 (3.0%)	6,870 (3.9%)	7,171 (4.2%)	301	4.4%
次期繰越高	144,574	138,031	156,811	18,780	13.6%

受注高

対前期比+104億円
対予想比+158億円

売上高

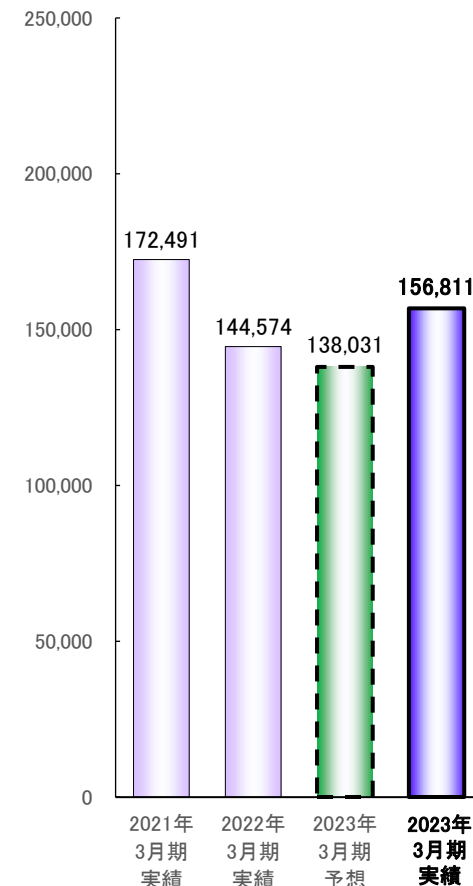
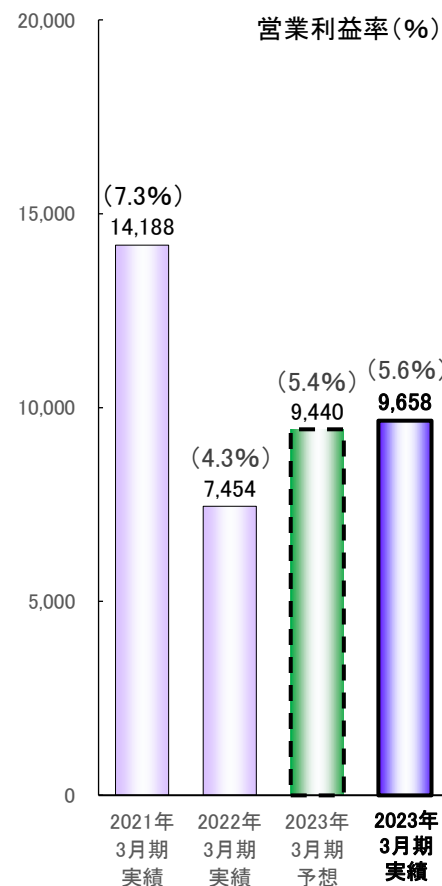
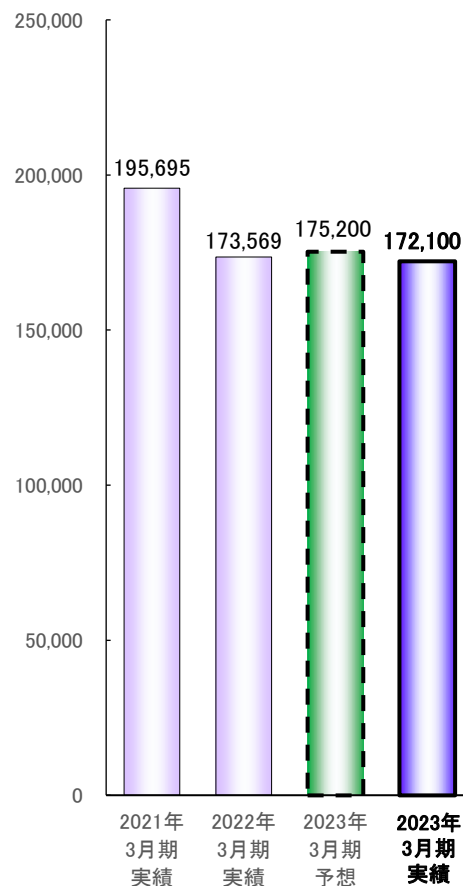
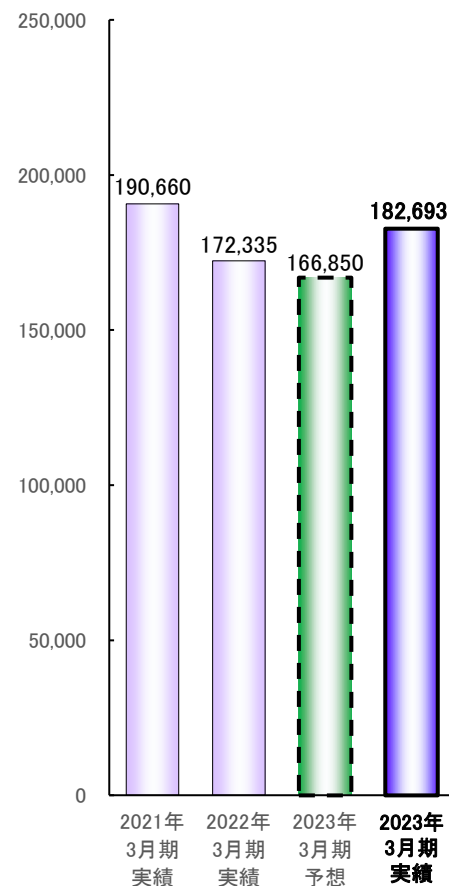
対前期比▲15億円
対予想比▲31億円

営業利益

対前期比+22億円
対予想比+2億円

次期繰越高

対前期比+122億円
対予想比+188億円

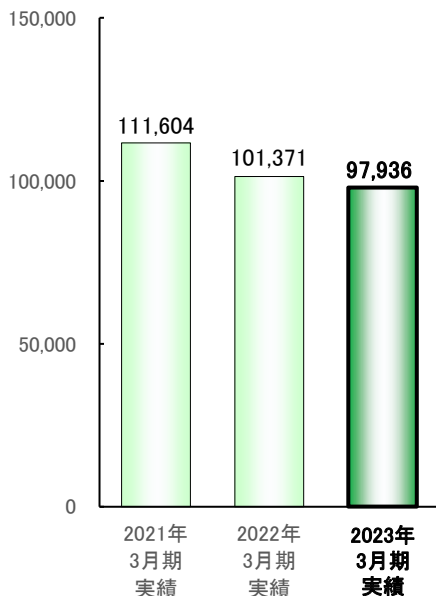


前期比減収増益となり利益は予想を上回る

(単位:百万円)

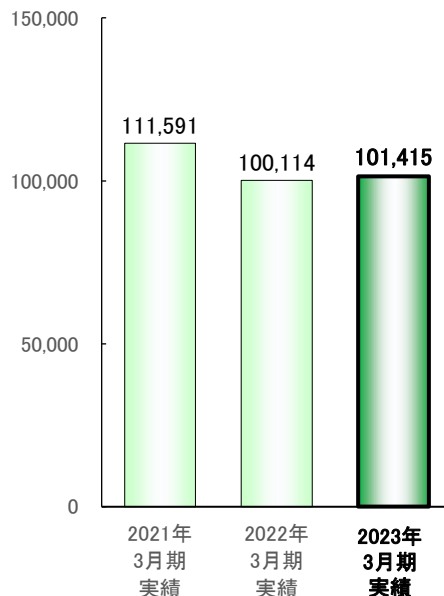
受注高

対前期比▲34億円



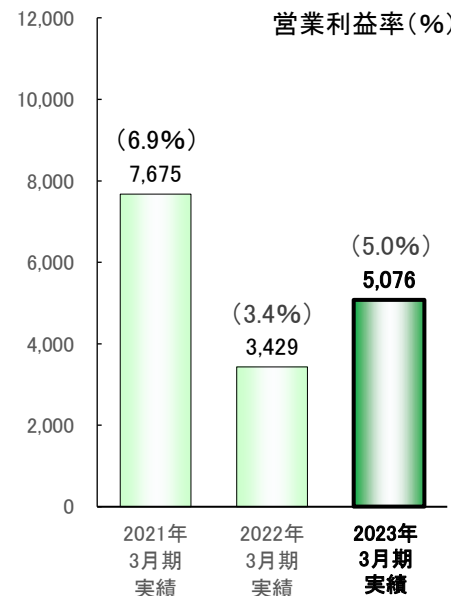
売上高

対前期比+13億円



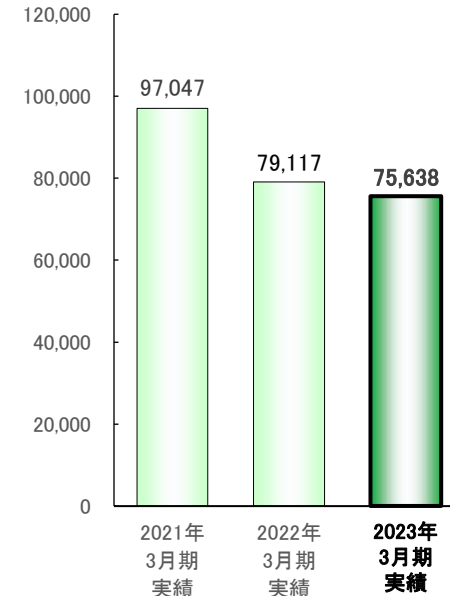
営業利益

対前期比+16億円



次期繰越高

対前期比▲35億円



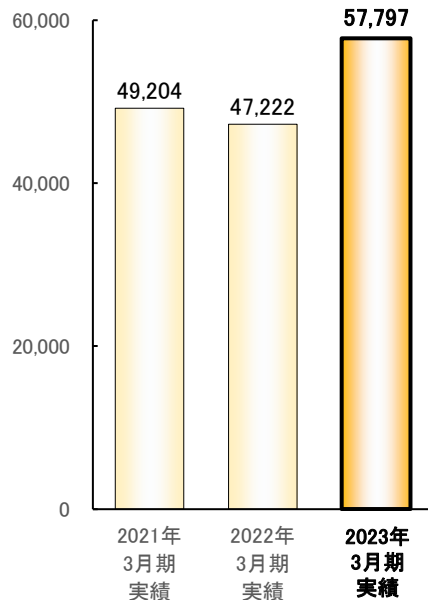
■決算のポイント

- ・受注高は各鉄道事業者の工事抑制の影響を受け減少
- ・売上高は新幹線工事等の大型工事の施工が順調に推移し微増
- ・営業利益は効率的な施工により増加
- ・次期繰越高は受注高減少の影響により減少となるも高水準を維持

(単位:百万円)

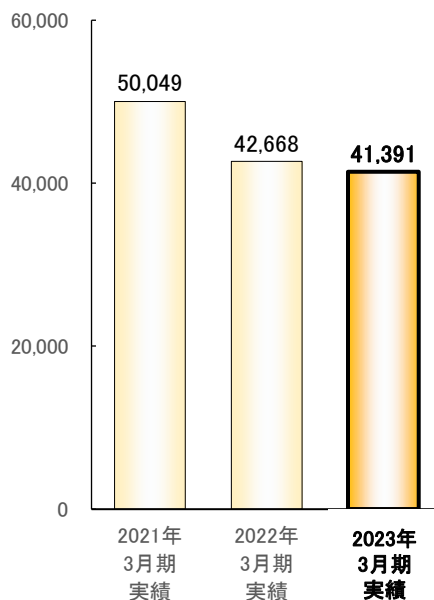
受注高

対前期比+106億円



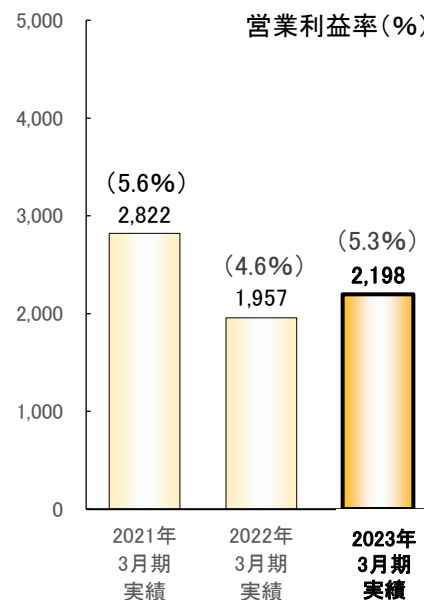
売上高

対前期比▲13億円



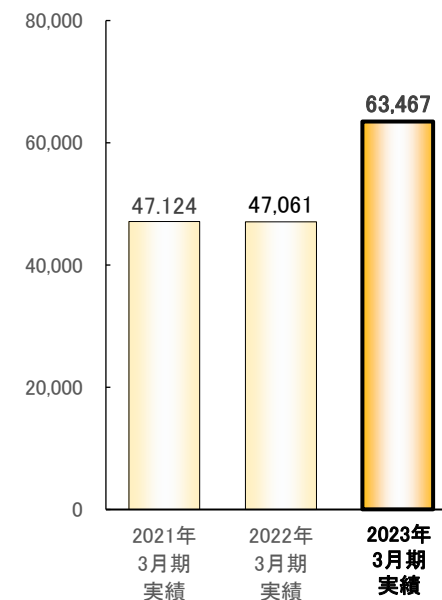
営業利益

対前期比+ 2億円



次期繰越高

対前期比+164億円



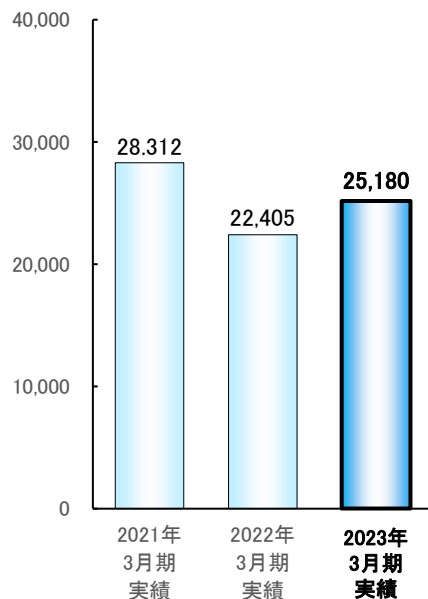
■決算のポイント

- ・受注高は大型案件や官公庁工事を受注したことなどにより大幅増加
- ・売上高は施工準備段階にある長期大型工事が多いことから減少
- ・営業利益は効率的な施工により増加
- ・次期繰越高は受注高増加の影響により大幅増加となり過去最高

(単位:百万円)

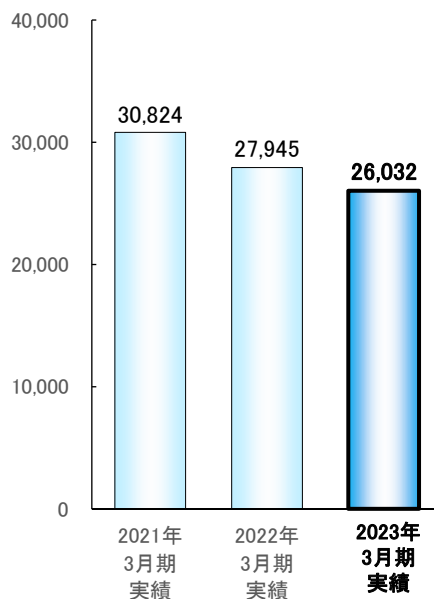
受注高

対前期比+28億円



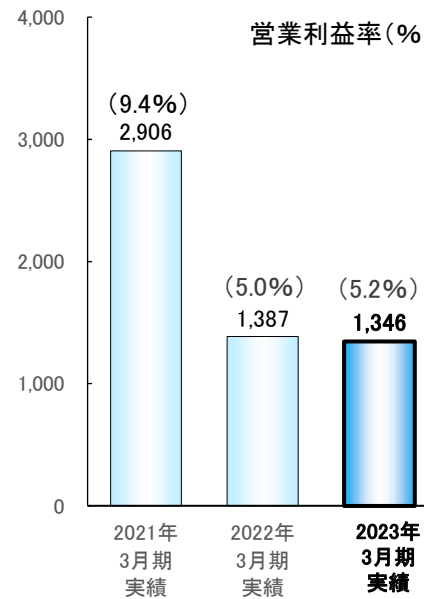
売上高

対前期比▲19億円



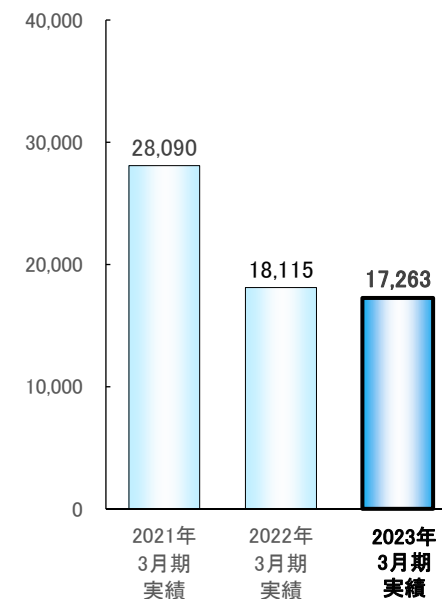
営業利益

対前期比▲0億円



次期繰越高

対前期比▲9億円



■決算のポイント

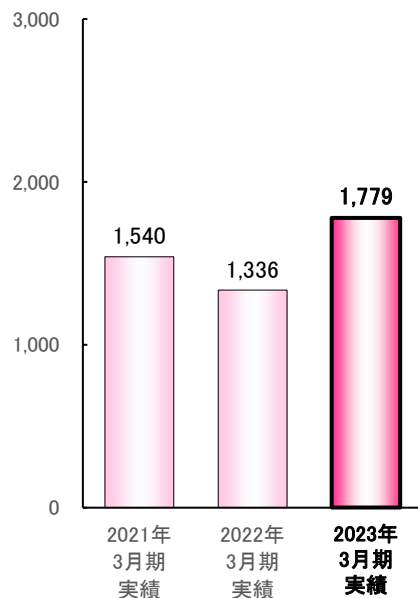
- ・受注高は鉄道通信工事の受注が増加したことなどにより増加
- ・売上高は携帯電話基地局工事等が減少したことにより減少
- ・営業利益は工事採算性の低い工事の完成があったものの前期並みを確保
- ・次期繰越高は受注高増加により前期並みを確保

その他(関連事業等)の実績

(単位:百万円)

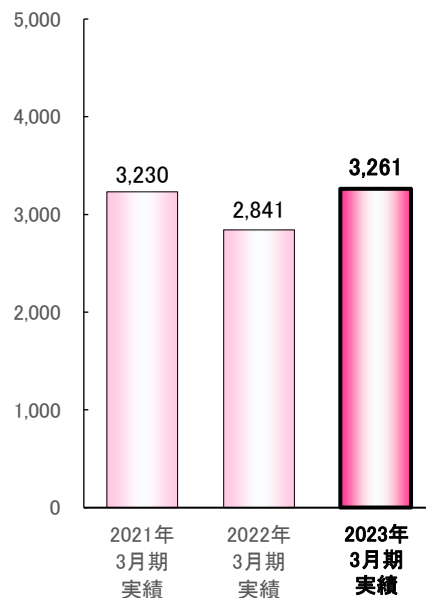
受注高

対前期比+ 4億円



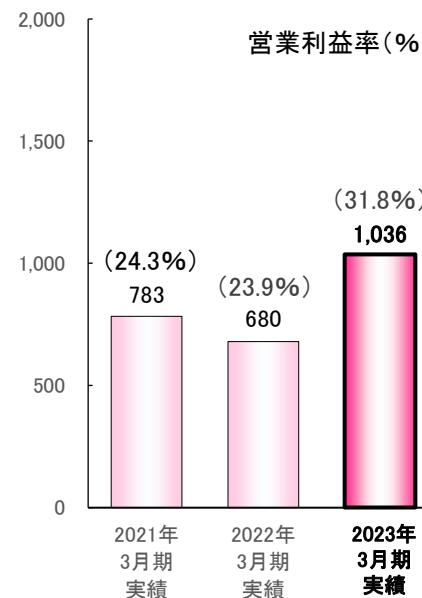
売上高

対前期比+ 4億円



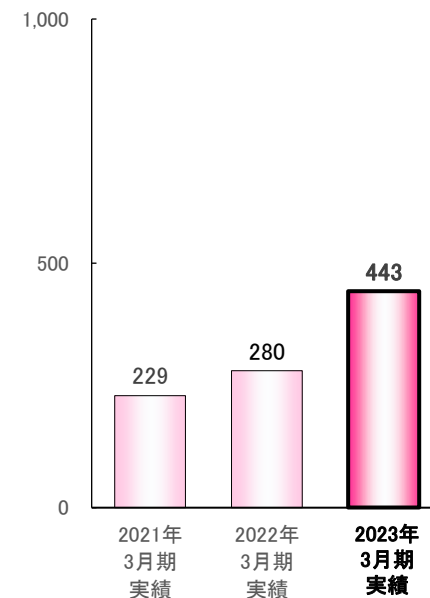
営業利益

対前期比+ 4億円



次期繰越高

対前期比+ 2億円



■決算のポイント

- ・売上高は収益不動産として取得した賃貸ビルおよび新築した学生向けマンションの賃料収入増加やグループ会社のソフトウェア開発等により増加

注:「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等
不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない。



Ⅲ. 部門別概況

鉄道電気工事の概況

●主な受注・施工実績

- 東日本旅客鉄道㈱
- JR東日本を除くJR各社
- 公営鉄道・民営鉄道等

2022年度設備検査修繕工事
(東日本電気エンジニアリング㈱)

奥羽本線青森駅構内検修設備信号設備改良

北海道旅客鉄道㈱
青函トンネル一斉点灯装置改修工事(青森工区)

奥羽本線大曲駅(SG)構内信号設備改良他

由利高原鉄道㈱
黒沢駅・曲沢駅間 曲沢踏切保安装置改良工事

野岩鉄道㈱
高圧ケーブル更新工事
(中三依温泉～上三依塩原温泉口間)

日本貨物鉄道㈱
南福井構内機廻線外電灯電力設備新設他

(独)鉄道・運輸機構
北陸新幹線 変電設備・電車線路設備
・電力設備・信号設備新設工事

新潟駅全面高架化信号設備改良他

えちごトキめき鉄道㈱
直江津他18区間電力設備修繕

札幌市交通局
電車事業所電車線設備改良工事その2

北海道旅客鉄道㈱
北海道新幹線札幌駅仮設工(通路他)電気

IGRいわて銀河鉄道㈱
運行管理システム更新工事

盛岡変電所変電設備新設他2

仙台市交通局
地下鉄南北線高圧配電線路設備更新工事
(旭ヶ丘駅～北仙台駅間)

仙台空港鉄道㈱
仙台空港駅外2駅LED発車標更新工事

秩父鉄道㈱
小前田変電所高速度遮断器更新工事

古利根川橋りょう改築仮下線切換電車線路改良他

西武鉄道㈱
中井一野方間連続立体交差化変電工事

東武鉄道㈱
小菅変電所更新改良工事(変電・電車線)

東京地下鉄㈱
平和台電気室設備改良工事

東京都交通局
浅草線及び大江戸線洞道ほかケーブル敷設その他工事

品川・浜松町間地中送電線路支障移転他

大崎駅(電車)連動取替信号設備改良他

総武本線新小岩構内外1箇所電車線路修繕

横浜市交通局
片倉変電所更新に伴う電線路工事(その2)

相模鉄道㈱
相鉄・東急直通線事業に関する羽沢横浜国大構内改修工事

(独)鉄道・運輸機構
相鉄・東急直通線 羽沢横浜国大～新横浜間 電力設備新設
羽沢横浜国大～日吉間 信号設備新設

名古屋市交通局
名城線上前津駅リニューアル工事(電気工事)

静岡鉄道㈱
古庄駅バリアフリー化工事に伴う電力設備移転工事

とさでん交通㈱
県道南国インター線電車軌道敷内改築
及び停留場移設等工事

塩尻駅連動装置取替
信号設備改良他

四国旅客鉄道㈱
松山駅付近高架化に伴う
電気設備工事

北九州高速鉄道㈱
高配ケーブル張替工事

鹿児島市交通局
谷山線電車線柱建替工事

沖縄都市モノレール㈱
3両化に伴うインフラ他電気設備工事

西日本旅客鉄道㈱
奈良線新田・城陽間外電気設備新設他2工事

大阪市高速電気軌道㈱
地下鉄中央線 夢洲～コスモスクエア間
サードレール工事
地下鉄御堂筋線・四つ橋線電力設備取替工事

水間鉄道㈱
森駅～水間観音駅間 自動張力調整装置更新工事

熊本電気鉄道㈱
2022年度コンクリート柱化工事

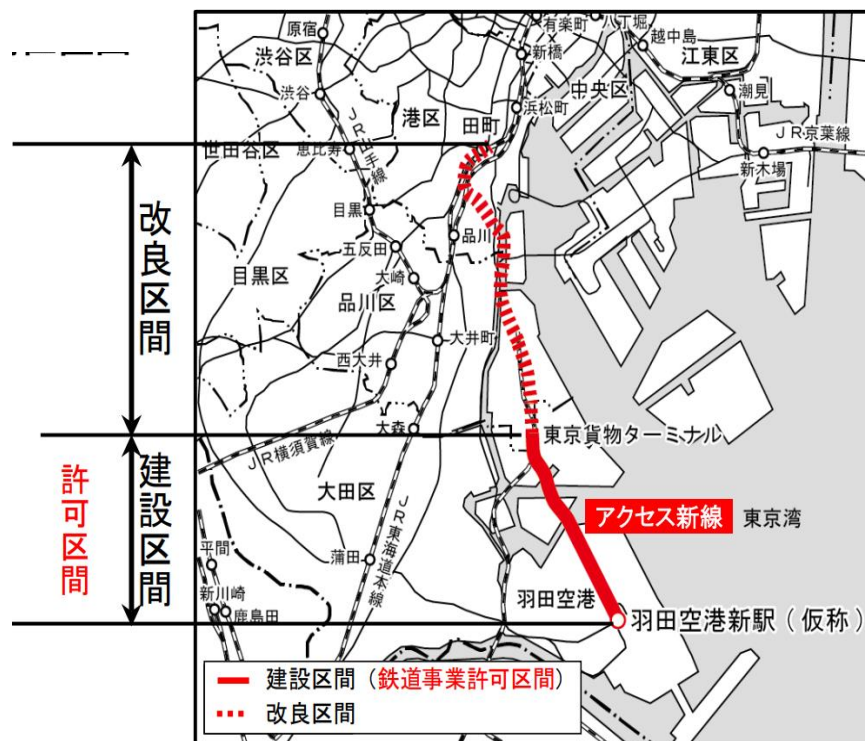
九州旅客鉄道㈱
黒崎駅構内黒崎西ランプ建設に伴う
電力設備支障移転その2

西日本旅客鉄道㈱
新下関駅高圧配電盤設備取替工事

鉄道電気工事の概況(JR東日本)

●羽田空港アクセス線(仮称) *NEW*

今後利用客の増加が見込まれる羽田空港と都心部との輸送レベルを向上させるため、都内と羽田空港を直結させる新ルート建設構想を推進しており、2031年度の開業を目指している。6月の起工式後、本格的な工事が始まる。現在、準備工事に着手している。



東日本旅客鉄道(株)プレス資料より

●駅改良・新設工事

バリアフリー設備の整備、混雑緩和といったサービス機能強化、駅周辺で進む再開発に合わせた駅の改良や、地域社会の発展などにつながる新駅設置を行っており、当社は駅の電源設備工事、照明設備のLED化や、線路切換工事での電車線路設備や信号設備等の工事を担当している。



【新設】幕張豊砂駅



【新設】前潟駅(岩手県盛岡市)



【改良】御茶ノ水駅聖橋口
完成イメージ

東日本旅客鉄道(株)プレス資料より



【改良】東京駅南部東西自由通路整備
完成イメージ

東日本旅客鉄道(株)プレス資料より

鉄道電気工事の概況(JR東日本)

●災害復旧工事

・2022年8月の大雨に伴う復旧工事

大雨により東北各地で鉄道設備が被災し、復旧工事を施工した。奥羽本線 鷹ノ巣駅・大館間は、10月7日より運転を再開。



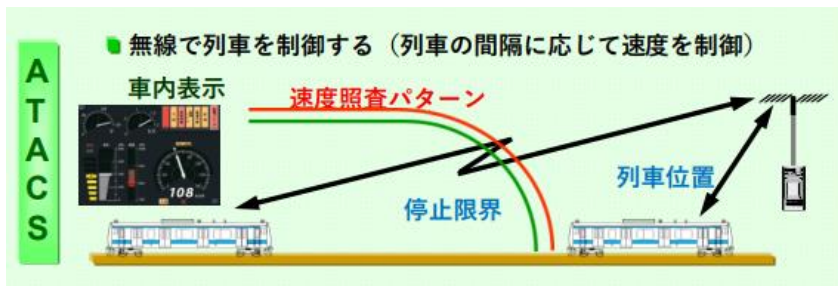
復旧工事施工の様子

●無線式列車制御システム(ATACS)

ATACSは、走行する列車自らが在線する位置を検知し、無線を使って車上・地上間で双方向に情報通信を行うことにより列車を制御する全く新しいシステム。

仙石線および埼京線に導入(当社施工)。

山手線・京浜東北線への導入が計画。



東日本旅客鉄道㈱プレス資料より

●鉄道電気設備の老朽化対策

鉄道電気設備の経年劣化に伴う、電力設備や信号設備の改修等を担当している。

既存設備の改修工事に加え、耐震化や長寿命化、メンテナンスの省力化を見据えた大規模改修、システム更新工事などの需要も高まってきており、プロジェクトへの参画を通じて鉄道の安全・安定輸送の確保に貢献していく。

2022年3月の福島県沖地震で東北新幹線が長期間運休したことを受けて、今後の地震対策の方向性が示され、電柱などの補強が前倒しで計画。



電車線路改良



変電所機器取替



信号設備改良



架空送電線路鉄塔立替



鉄道電気工事の概況(JR東日本ほか)

●JR東日本

新幹線電化柱耐震補強 鋼管柱建替 **NEW**



●JR東日本

新幹線福島駅上りアプローチ線 **NEW**



●JR東日本

新幹線高速化に向けた架線改良



●JR西日本

ハイパー架線事業



鉄道電気工事の概況(公民鉄)

●公民鉄工事

受注拡大に向けて全国の公民鉄事業者から工事計画の情報収集等を行い、各種工事を幅広く受注している。

2022年度は大阪市高速電気軌道(株)から夢洲～コスモスクエア間サードレール工事、東京都交通局から浅草線および大江戸線洞道ほかケーブル敷設その他工事や名古屋市交通局から名城線上前津駅リニューアル工事等の大型工事を受注している。

受注・売上高実績

(単位:億円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
受注高	98	103	193	130
売上高	95	100	119	163

(整備新幹線工事を除く)

大阪市高速電気軌道(株)夢洲～コスモスクエア間サードレール工事 **NEW**

名古屋市交通局 名城線上前津駅リニューアル工事

●変電所設備更新工事 NEW

設備更新時期を迎える変電所が増えており、東京都交通局、横浜市交通局、東京地下鉄(株)、東急電鉄(株)、東武鉄道(株)をはじめ、公営鉄道や民営鉄道から幅広く受注している。



都営大江戸線
光が丘変電所変電設備更新工事



横浜市交通局
市営地下鉄片倉変電所機器更新工事



東急電鉄(株)
東横線元住吉変電所機器更新工事



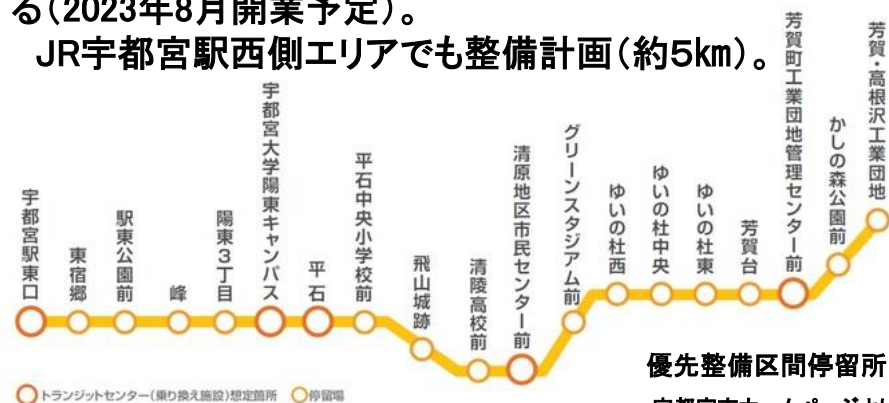
東武鉄道(株)
六実変電所更新改良工事

●芳賀・宇都宮LRT

JR宇都宮駅東側から芳賀・高根沢工業団地まで整備しており、当社は変電所設備の新築工事を施工した。

2019年度以降は電車線路工事を受注しており、2022年度も宇都宮市、芳賀町から継続して受注している(2023年8月開業予定)。

JR宇都宮駅西側エリアでも整備計画(約5km)。



※LRTは、ライト・レール・トランジットの略で交通渋滞の緩和、環境や高齢化問題などの解消を図るために導入が進められている新しい都市交通システムです。



グリーンスタジアム前停車場



芳賀・宇都宮LRT 車両

2023年8月 全面開業予定



鉄道電気工事の概況(公民鉄)

● 沖縄都市モノレール

3両化に伴うインフラ外電気設備工事



● 仙台市交通局

地下鉄南北線高圧配電線路設備更新工事



NEW

● 東急電鉄

東急東横線・目黒線日吉駅と相鉄・東急直通線との接続に関する工事 NEW



● 富山地方鉄道

富山駅付近連続立体交差事業に伴う富山地方鉄道仮線 NEW



鉄道電気工事の概況(整備新幹線)

●整備新幹線延伸計画

西九州新幹線の電車線路、電力、通信設備の工事が完成した(2022年9月23日開業)。

また、北陸新幹線(金沢・敦賀間)の変電、電車線路、電力、信号、通信設備の工事を施工している。

受注・売上高実績

(単位: 億円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
受注高	72	34	19	16
売上高	2	32	43	44



西九州新幹線(かもめ)



北陸新幹線(敦賀駅)

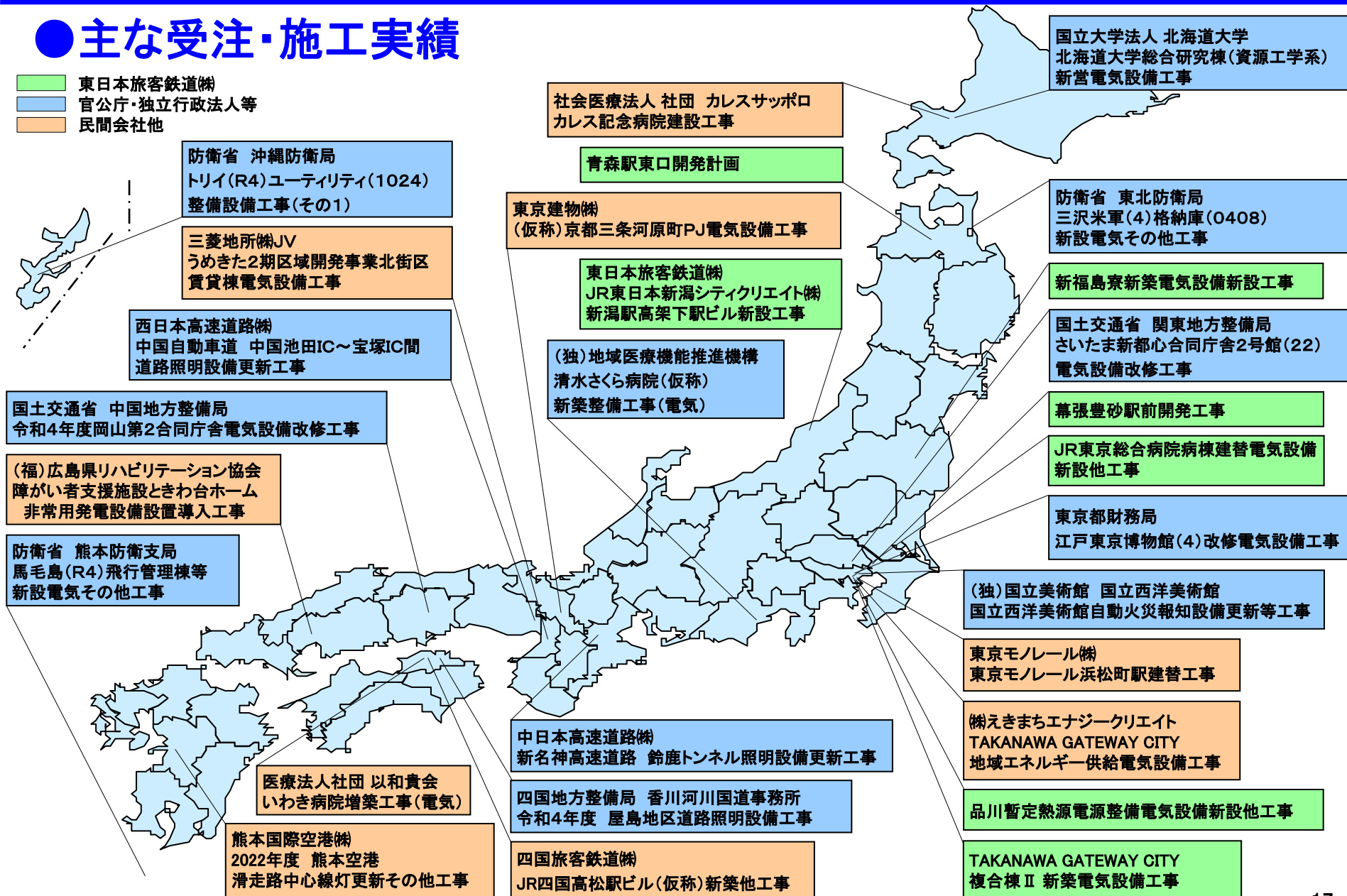
- ・西九州新幹線(武雄温泉・長崎間) 2022年9月23日 開業
- ・北陸新幹線 (金沢・敦賀間) 2024年度 開業予定
- ・北海道新幹線(新函館・札幌間) 延伸計画が進められており、情報収集を行っている。



一般電気工事の概況

●主な受注・施工実績

- 東日本旅客鉄道㈱
- 官公庁・独立行政法人等
- 民間会社他



●主なプロジェクト工事

さいたま新都心合同庁舎2号館(22)

電気設備改修工事 **NEW**



2024年11月 完成予定

TAKANAWA GATEWAY CITY

地域エネルギー供給電気設備工事

複合棟Ⅱ 新築電気設備工事 **NEW**



複合棟Ⅰ

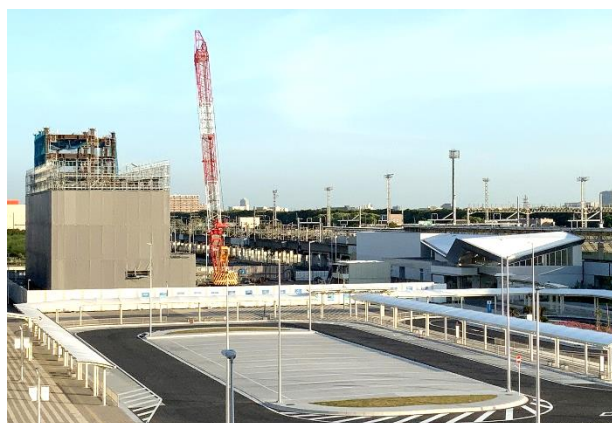
2024年度末 開業予定

複合棟Ⅱ・文化創造棟・住宅棟 2025年度中 開業予定



画像提供: 東日本旅客鉄道㈱

幕張豊砂駅前開発工事 **NEW**



2024年春 開業予定

新潟駅高架下駅ビル新設工事



2024年春頃 完成予定

画像提供: 東日本旅客鉄道㈱

一般電気工事の概況

●主なプロジェクト工事

江戸東京博物館(4)改修電気設備工事 **NEW**



2025年中 開館予定

2022年度 熊本空港 滑走路中心線灯更新その他工事



2023年3月 完成

画像提供: 熊本国際空港側

カレス記念病院建設工事(札幌市) **NEW**



2025年4月 開院予定

西松・日揮・岩田地崎JV ホームページより

令和4年度 屋島地区道路照明設備工事 **NEW**



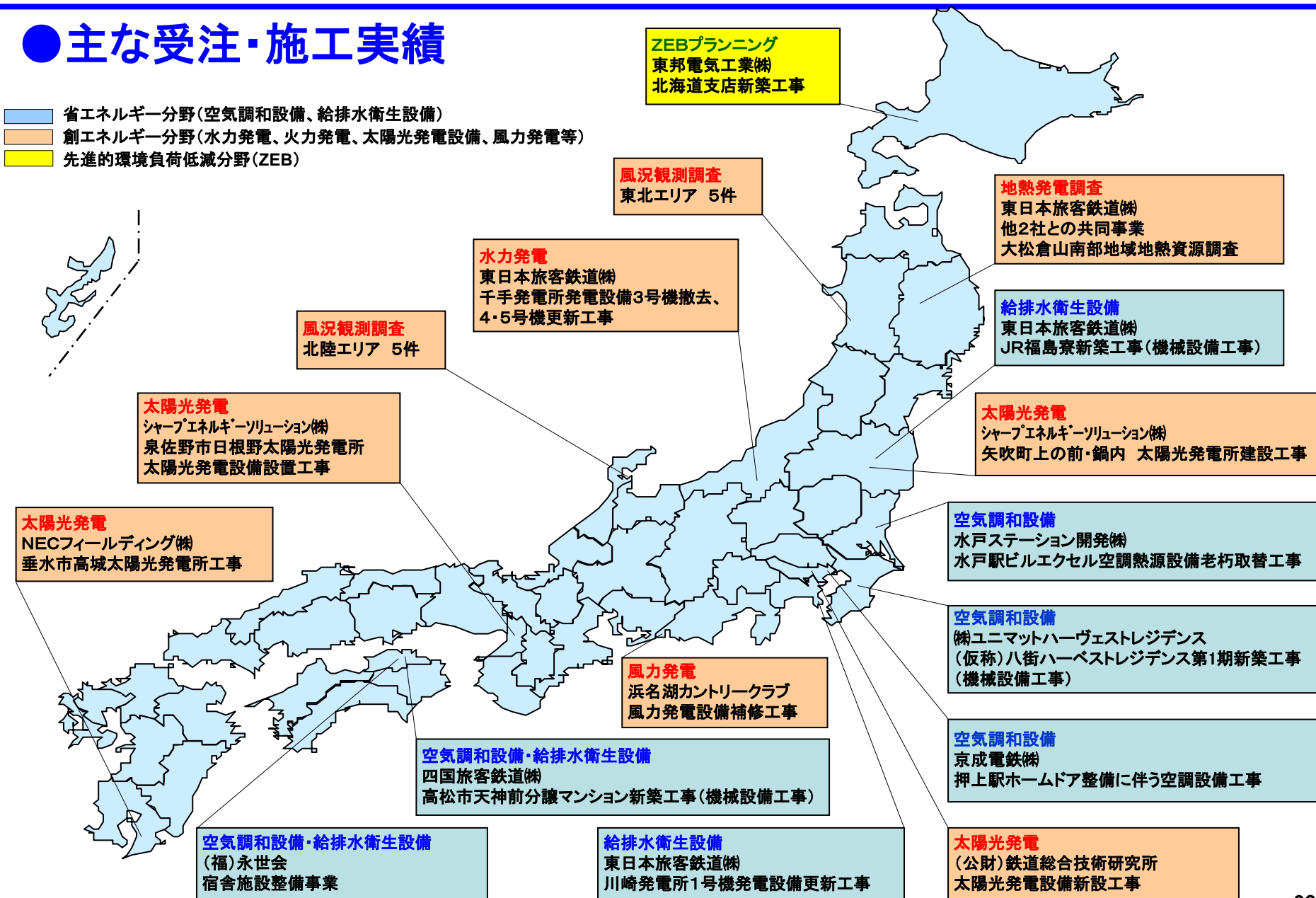
2023年2月 完成



環境・エネルギー工事の概況

●主な受注・施工実績

- 省エネルギー分野 (空調設備、給排水衛生設備)
- 創エネルギー分野 (水力発電、火力発電、太陽光発電設備、風力発電等)
- 先進的環境負荷低減分野 (ZEB)





環境・エネルギー工事の概況

省エネルギー分野

高松市天神前分譲マンション新築(空調・衛生)工事



2023年6月 完成予定

四国旅客鉄道㈱ホームページより

省エネルギー分野

川崎発電所1号機発電設備更新工事

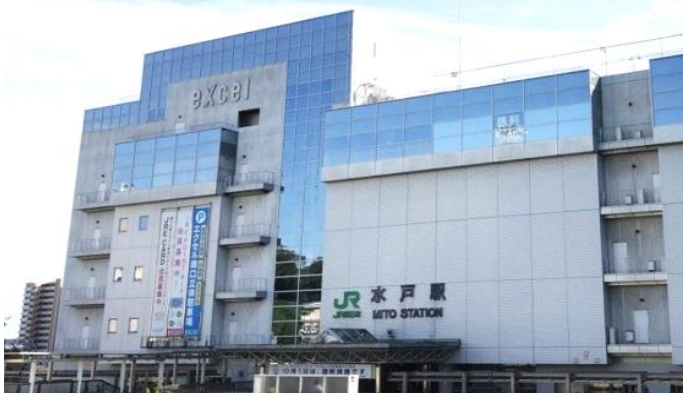


2027年1月 完成予定

画像提供: 東日本旅客鉄道㈱

省エネルギー分野

水戸駅ビルエクセル空調熱源設備老朽取替工事



2022年6月 完成

創エネルギー分野

千手発電所発電設備3号機撤去、4・5号機更新工事



2027年2月 完成予定

画像提供: 東日本旅客鉄道㈱



環境・エネルギー工事の概況

先進的環境負荷低減分野(ZEB)

●ZEB化事業の推進

- ◇ZEBプランナー登録 (2018年2月)
- ◇ZEBリーディング・オーナー登録 (2020年1月)
- ◇環境エネルギー本部を発足 (2020年9月)
- ◇ZEB対応の実績
 - ・道後温泉 ホテル古湧園 遥(ZEB Ready)
 - ・自社ビル 6棟(NDK仙台東ビル、NDK新潟ビル他)
- ◇ZEB化事業の受賞歴
 - ・2022年度省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」受賞(NDK仙台東ビル)
 - ・第11回カーボンニュートラル賞「支部奨励賞」受賞(NDK新潟ビル)
- ◇ZEB化事業の取組発信
 - ・ENEX2023(第47回 地球環境とエネルギー調査展)へ出展
 - ・仙台市広報動画「せんだいE-Action」に100%ZEB対応の自社ビル「NDK仙台東ビル」が特集

●BELS申請の推進

- ◇ZEBプランニングの実績
東邦電気工業(株)北海道支店新築工事
- ◇BELS最高評価(星5つ)の取得 2棟



※ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)
年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロ、またはマイナスの建築物
Nearly ZEB: 75%以上省エネの建築物
ZEB Ready: 50%以上省エネの建築物

※BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)
省エネルギー性能に特化した評価・表示制度であり、建築物の一次エネルギー消費量に基づき評価機関が5段階で評価する。



道後温泉 ホテル古湧園 遥

新築ZEB化事業工事(2019年10月完成)

※2022年6月 同ホテルは、第七回愛媛ふるさと環境大賞を受賞



仙建工業(株)福島支店



大栄電設工業(株)本社



情報通信工事の概況

●主な受注・施工実績

Suicaエリア拡大工事

通信事業者各社
携帯電話基地局設置工事
(全国各地)

ネットワーク保守・維持

5Gアンテナインフラシェア

東日本旅客鉄道㈱
鉄道事業者等
民間会社等

北海道旅客鉄道㈱
岩見沢・峰延ほか1区間通信ケーブル改修

秋田支社管内在来線電力指令
システム更新通信設備改良

古利根川橋りょう改築通信設備改良

(地独)東京都立病院機構
都立駒込病院・新院内ネットワーク整備工事

新潟駅全面高架化通信設備新設他

ソフトバンク㈱
北池袋センター整流器更新(2期)工事

㈱JR西日本テクシア
北幹敦賀延伸に伴うICチケットレスサービスのNW接続

(公社)移動通信基盤整備協会
(北陸新幹線)深山(西)(新規対策)新設工事

大阪市高速電気軌道㈱
1号線 旅客案内表示装置取替工事及びその他工事

ソフトバンク㈱
長崎センター整流器増設工事

四国旅客鉄道㈱
高松駅ビルWi-Fi設備配線工事

西日本旅客鉄道㈱
安芸矢口駅バリアフリー通信

ソフトバンク㈱
大阪センターA・B棟整流器更新その他工事

青い森鉄道㈱
浅虫温泉野内間外6区間通信トラフ新設

IGRいわて銀河鉄道㈱
いわて銀河鉄道線一戸・金田一温泉間
光ケーブル及び光搬送装置新設工事

東北本線仙台車両センター・
油島間光ケーブル新設他

仙台支社管内在来線電力
指令システム更新通信設備改良

磐越西線喜多方・山都間
濁川橋梁通信設備復旧工事

東京駅南部自由通路通信設備支障改良他

品川駅京急改良通信線路新設他

TAKANAWA GATEWAY CITY
ICT・街区共通設備(複合棟Ⅱ)

㈱アトレ
アトレ大井町ITV設備更新工事

登戸駅外6駅車載ホームモニタ地上通信設備新設他

鉄道運輸機構
相鉄・東急直通線、羽沢信通機器室・新横浜駅間通信設備

情報通信工事の概況

●ネットワークインフラ整備

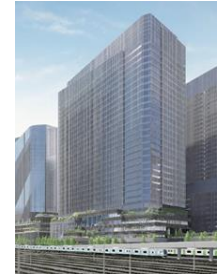
TAKANAWA GATEWAY CITY ICT・街区共通設備（複合棟Ⅱ）や都立駒込病院等のネットワークインフラ構築・整備および各事業者からネットワーク保守・管理を受注している。

今後も引き続き大型再開発案件・病院・データセンターの受注を目指すとともに、全国でのネットワークインフラ工事の受注拡大に向けて営業活動を行っていく。



TAKANAWA GATEWAY CITY ICT・街区共通設備（複合棟Ⅱ） **NEW**

画像提供：東日本旅客鉄道㈱



都立病院機構ホームページより



都立駒込病院・新院内ネットワーク整備工事 **NEW**

●新たなSuica改札システム

JR東日本において2023年度から導入を予定している「センターサーバー方式」を採用した新しいSuica改札システムに必要なネットワーク関連工事を施工している。

今後も引き続き関連工事の受注を目指す。

【新しいSuica改札システムイメージ】



【新しいSuica改札システムの導入予定】

エリア	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
北東北3エリア※2 (青森・盛岡・秋田)	▼5・27 導入			
首都圏・仙台・新潟エリア	▼2023年夏以降に順次導入			

東日本旅客鉄道㈱プレス資料より

東日本旅客鉄道㈱プレス資料より

情報通信工事の概況

●5Gアンテナインフラシェア

JR東日本の5Gアンテナインフラシェアに関連する駅構内5G通信設備新設工事を施工している。

JR東日本の5Gアンテナインフラシェアについては、今後駅ビル等への展開も検討されており、引き続き関連工事の受注を目指す。

また、JR東日本以外の鉄道事業者の駅構内・駅ビル・沿線のインフラシェア事業について、設計・施工・保守まで一貫して対応できる体制を構築し受注活動を展開している。



駅構内5Gアンテナ

●携帯電話各社の基地局工事



携帯電話各社の5G基地局工事・回線集約局工事などを継続的に施工している。

今後も全国での施工実績を活かし、各社の5G基地局工事および5G屋内対策工事等関連工事の継続的受注に向けて営業活動を行っていく。



回線集約局



関連事業の概況

●保有不動産を有効活用した 賃貸マンション・賃貸オフィス事業

全国の主要都市で24棟・671戸の
賃貸マンションを運営(入居率98%)

- ・社員寮の跡地に賃貸マンション
を建設(千葉県我孫子市)



ロータス我孫子(千葉県我孫子市)
2023年4月完成

- ・学生専用賃貸マンション事業の拡大
ロータス黒砂台:独身寮をリノベーション
ロータス西千葉:社屋跡地に建設

- ・賃貸マンションへの建替を計画
(ロータス上野池之端、NDK静岡ビル)



NDK静岡ビル(静岡県静岡市)



ロータス上野池之端(東京都台東区)
2024年11月完成予定

賃貸不動産売上高	2022年3月期	2023年3月期
通期	1,104百万円	1,230百万円

●新規事業

資産価値の高い不動産
への投資 **NEW**

- ・自社隣地のオフィスビルを
購入(NDK池之端ビル)



NDK池之端ビル(東京都台東区)
2022年12月購入

販売事業の収益力強化

- ・開発成果品販売サイトの充実による販売拡大を推進
- ・共同購買システム
- ・損害保険のWEB契約導入
- ・電子書籍サービス「NDKライブラリ」の運用を開始

●建築設備・ビルサービス事業の拡大

建設設備工事、
ビル管理業務を受託
(NDK総合サービス(株))



JR東日本ビルテック(株)
研修センター「FMTEC」受電設備点検業務

IV. 2024年3月期業績予想

■業績予想のポイント【豊富な工事量により業績のV字回復を目指す】

- ・不採算工事を回避した選別受注により受注高は対前期比で減少となるも、豊富な手持工事の効率的な施工および工事採算性の改善により大幅増益を目指す
- ・次期繰越高は減少となるも高水準を維持

(())は売上高比率、単位:百万円)

	2023年3月期実績	2024年3月期予想	対前期比	
期首繰越高	144,574	156,811	12,237	8.5%
受注高	182,693	173,130	▲9,563	▲5.2%
売上高	172,100	192,450	20,349	11.8%
売上総利益	23,917 (13.9%)	28,120 (14.6%)	4,202	17.6%
販売費及び一般管理費	14,258 (8.3%)	14,650 (7.6%)	391	2.7%
営業利益	9,658 (5.6%)	13,470 (7.0%)	3,811	39.5%
営業外損益	1,245 (0.7%)	940 (0.5%)	▲305	▲24.5%
経常利益	10,903 (6.3%)	14,410 (7.5%)	3,506	32.2%
特別損益	62 (0.0%)	▲70 (▲0.0%)	▲132	－%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,171 (4.2%)	9,420 (4.9%)	2,248	31.4%
次期繰越高	156,811	140,190	▲16,621	▲10.6%

2024年3月期業績予想

(単位:百万円)

期首繰越高

対前期比
+122億円

受注高

対前期比
▲96億円

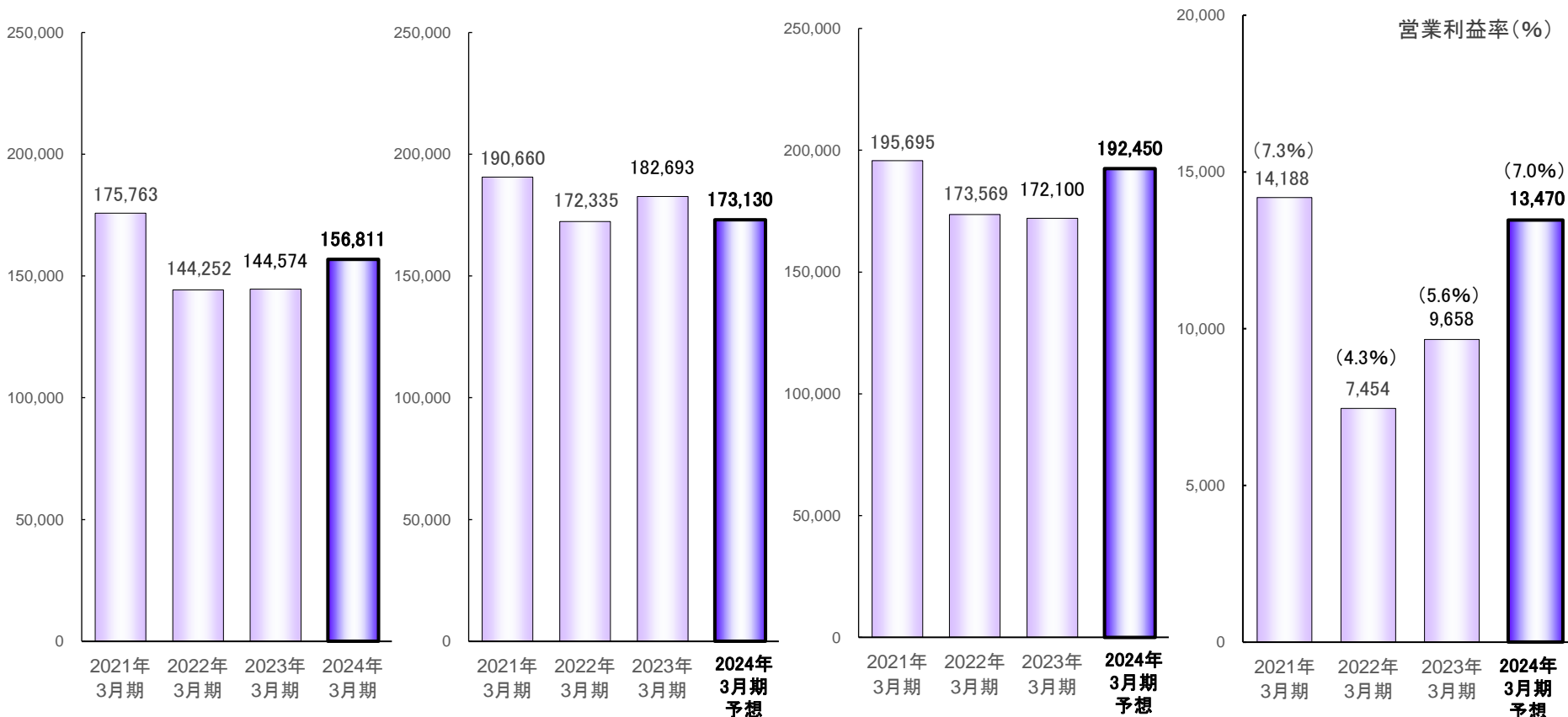
売上高

対前期比
+203億円

営業利益

対前期比
+38億円

営業利益率(%)



大型工事の確実・効率的な施工による売上高の増加と、
工事採算性の改善による利益のV字回復を目指す

(単位:百万円)

期首繰越高

対前期比
▲35億円

受注高

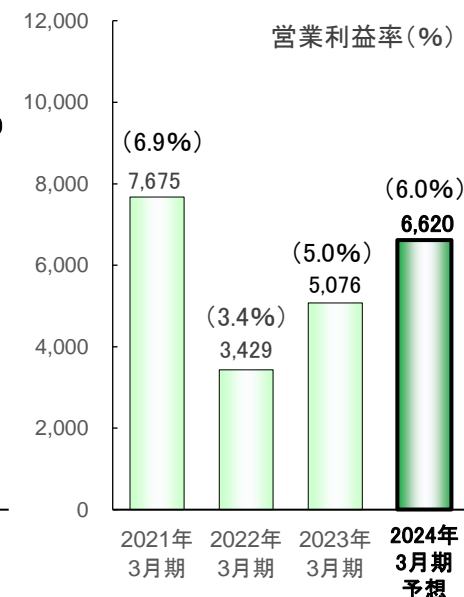
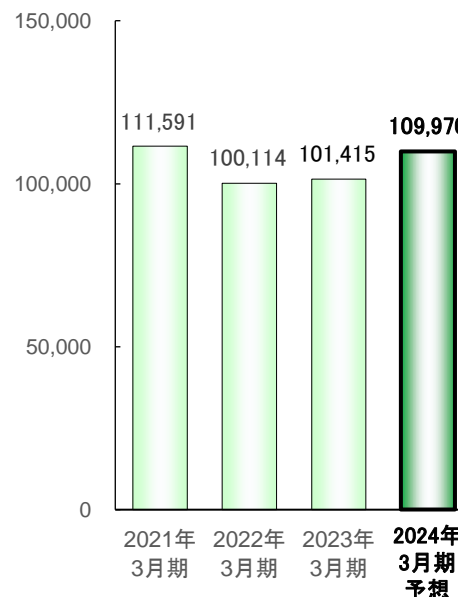
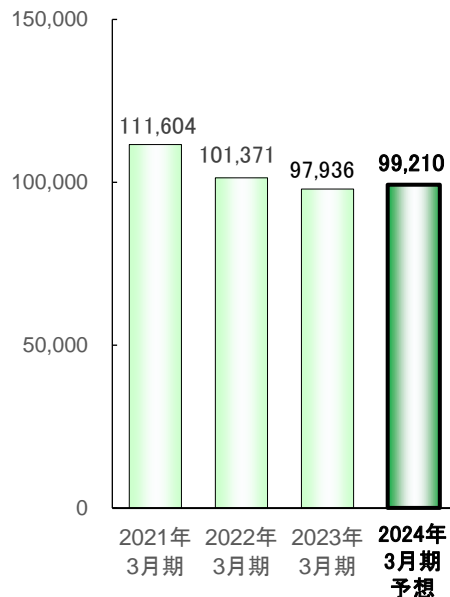
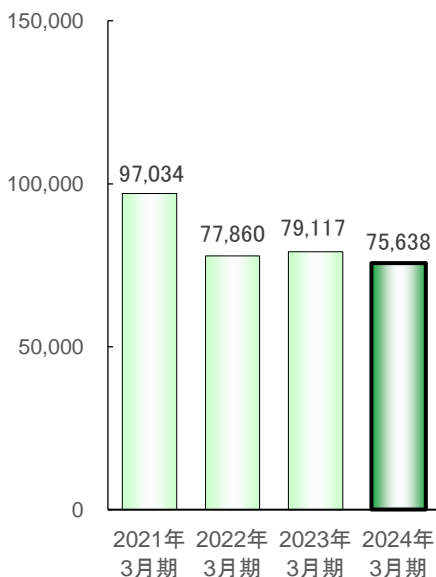
対前期比
+13億円

売上高

対前期比
+86億円

営業利益

対前期比
+15億円



業績予想のポイント

- 各鉄道事業者の緩やかな設備投資の回復により前期以上の受注高を見込む
- 豊富な手持工事の効率的な施工と工事採算性の改善により売上高および利益の増加を目指す

(単位:百万円)

期首繰越高

対前期比
+164億円

受注高

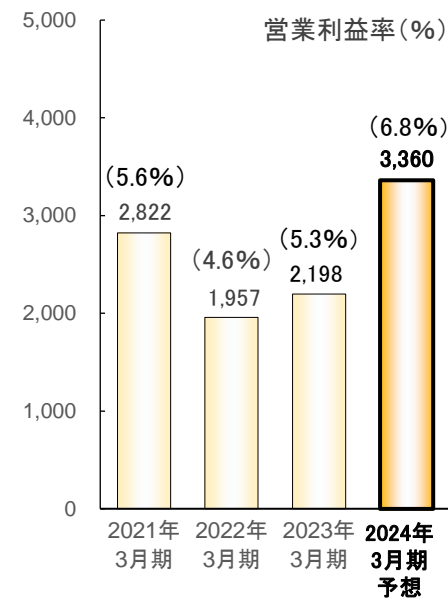
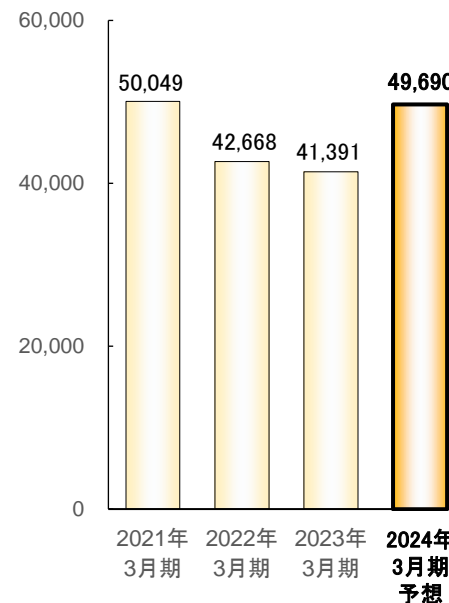
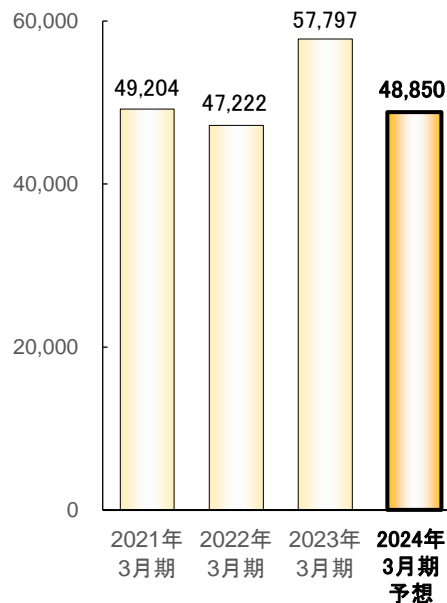
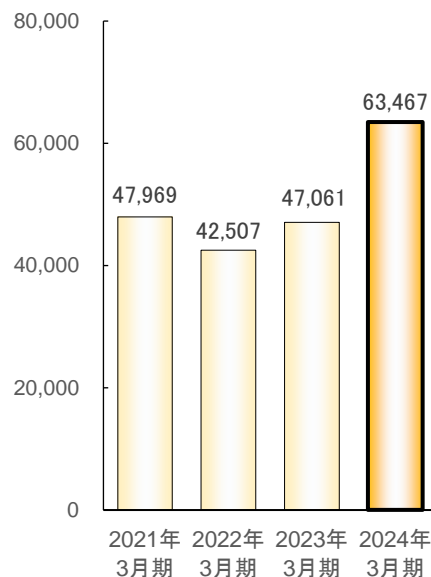
対前期比
▲89億円

売上高

対前期比
+83億円

営業利益

対前期比
+12億円



業績予想のポイント

- 前期大型工事受注の反動により減少するも、成長投資案件等への積極的な営業展開により高水準の受注高を維持
- 豊富な手持工事の効率的な施工と工事採算性の改善により売上高および利益の増加を目指す

(単位:百万円)

期首繰越高

対前期比
▲9億円

受注高

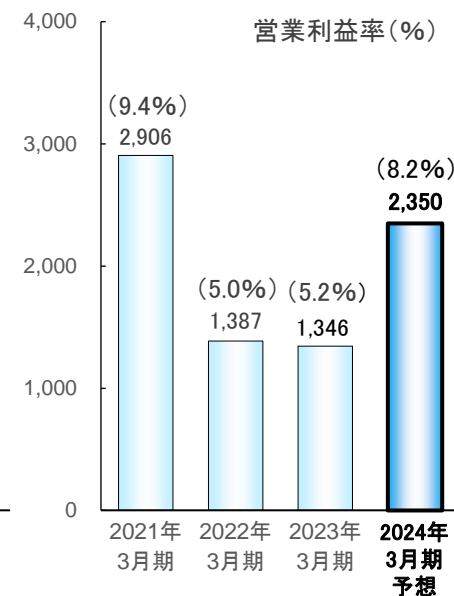
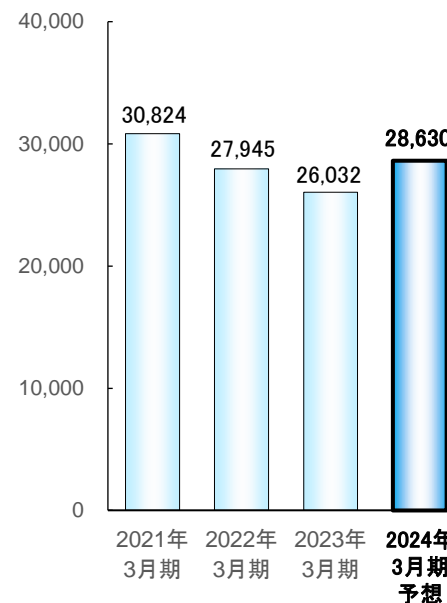
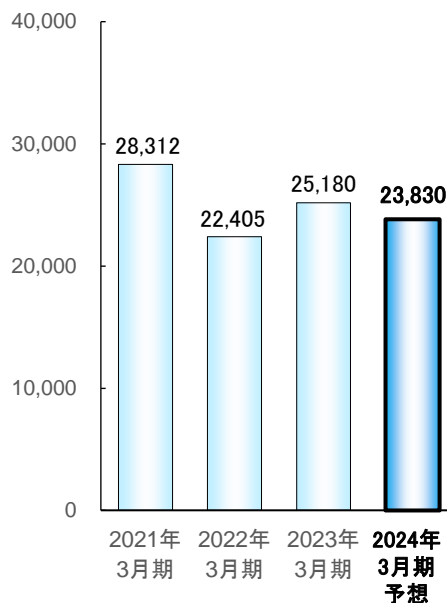
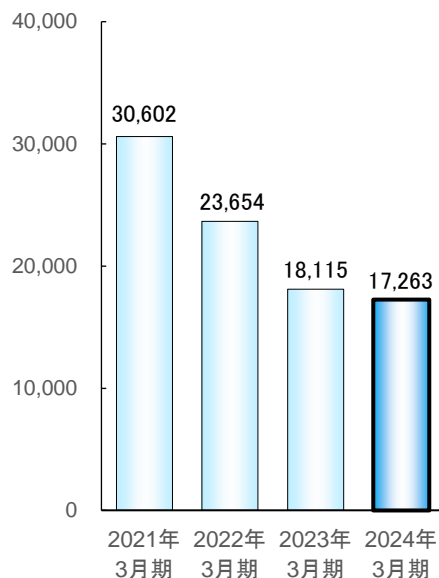
対前期比
▲14億円

売上高

対前期比
+26億円

営業利益

対前期比
+10億円



■業績予想のポイント

- ・ネットワーク関連工事への積極的な営業展開により受注高を維持
- ・効率的な施工と工事採算性の改善により売上高および利益の増加を目指す

その他(関連事業等)の予想

(単位:百万円)

期首繰越高

対前期比
+2億円

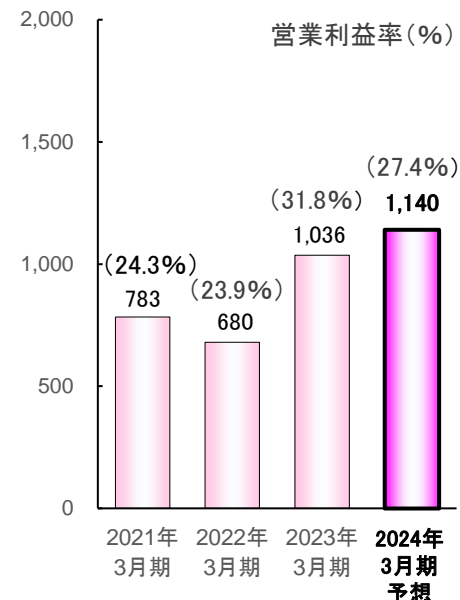
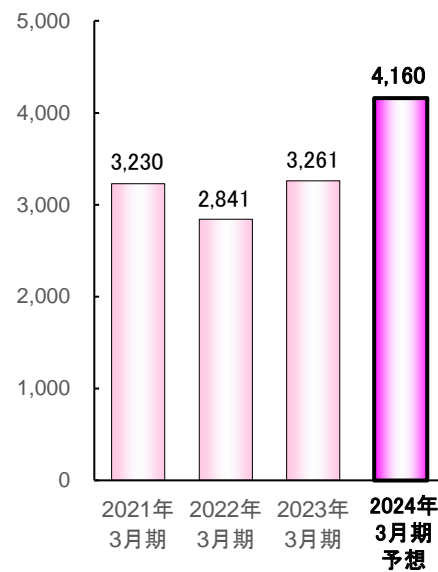
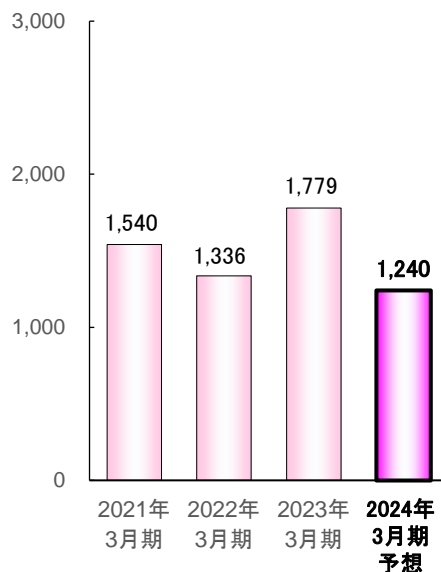
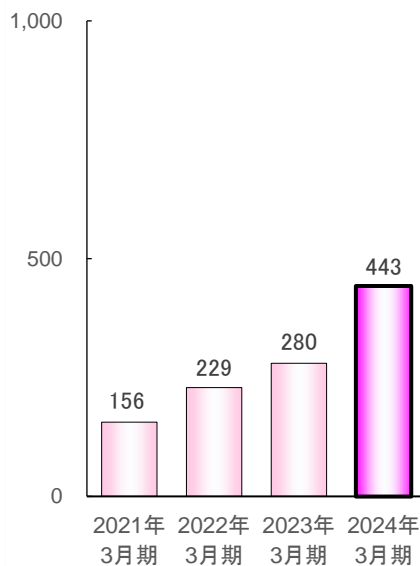
受注高

対前期比
▲5億円

売上高

対前期比
+9億円

営業利益

対前期比
+1億円

■業績予想のポイント

- ・賃貸ビルの入居率向上や賃貸マンションの新築および建築設備・ビルサービス事業の拡大、資材販売の増加により売上高の増加を目指す

注:「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等
不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない。

トピックス

●防衛関連 受注工事 NEW

- | | | |
|---------------|------------|---------------------------------|
| ＜青森県：一般電気工事＞ | 防衛省 東北防衛局 | 三沢米軍(4)格納庫(0408)新設電気その他工事 |
| ＜鹿児島県：一般電気工事＞ | 防衛省 熊本防衛支局 | 馬毛島(R4)飛行管理棟等新設電気その他工事 |
| ＜沖縄県：一般電気工事＞ | 防衛省 沖縄防衛局 | トリイ(R4)ユーティリティ(1024)整備設備工事(その1) |

●万博関連 受注工事 NEW

＜大阪府：一般電気工事＞

- ① 大阪万博 リング西工区電気設備工事
- ② 大阪万博 大阪パビリオン電気設備工事
- ③ うめきた2期区域開発事業北街区賃貸棟電気設備工事



＜大阪府：鉄道電気工事＞

- ④ 大阪メトロ 1・7号線心斎橋駅駅施設改造に伴うサードレール工事及びその他工事(駅リニューアル化)
- 大阪メトロ 夢洲～コスモスクエア間サードレール工事その他工事 (中央線 夢洲延伸計画)

V. サステナビリティ推進の取り組み

NEW

2023年3月

○サステナビリティ基本方針を制定

○10のマテリアリティを特定

 サステナビリティ推進

<サステナビリティ基本方針>

NDKグループは、「お客様本位の精神で安全・確実な業務の遂行により顧客の信頼を高め、人々の生活や経済を支える社会的に重要なインフラの創造をととして社会に貢献します。」という企業理念に基づき、当社グループの持続的成長と事業活動を通じた持続可能な社会の実現に貢献します。

<マテリアリティ>

環 境	1. 脱炭素社会への貢献		2. 資源循環の推進	
	3. 安全品質維持向上の追求		4. 快適な社会インフラの維持	5. 人材の確保と育成
社 会	6. 人権と多様性の尊重		7. 健康で快活な職場づくり	8. 新たな価値の創造
	9. コーポレートガバナンスの強化		10. リスク管理の強化	
ガバナンス				

サステナビリティ推進の取り組み(環境)

<TCFD提言に基づく情報開示> *NEW*

【マテリアリティ1 : 脱炭素社会への貢献】

【マテリアリティ2 : 資源循環の推進】



2023年5月 TCFD提言に基づく気候変動関連の情報を開示

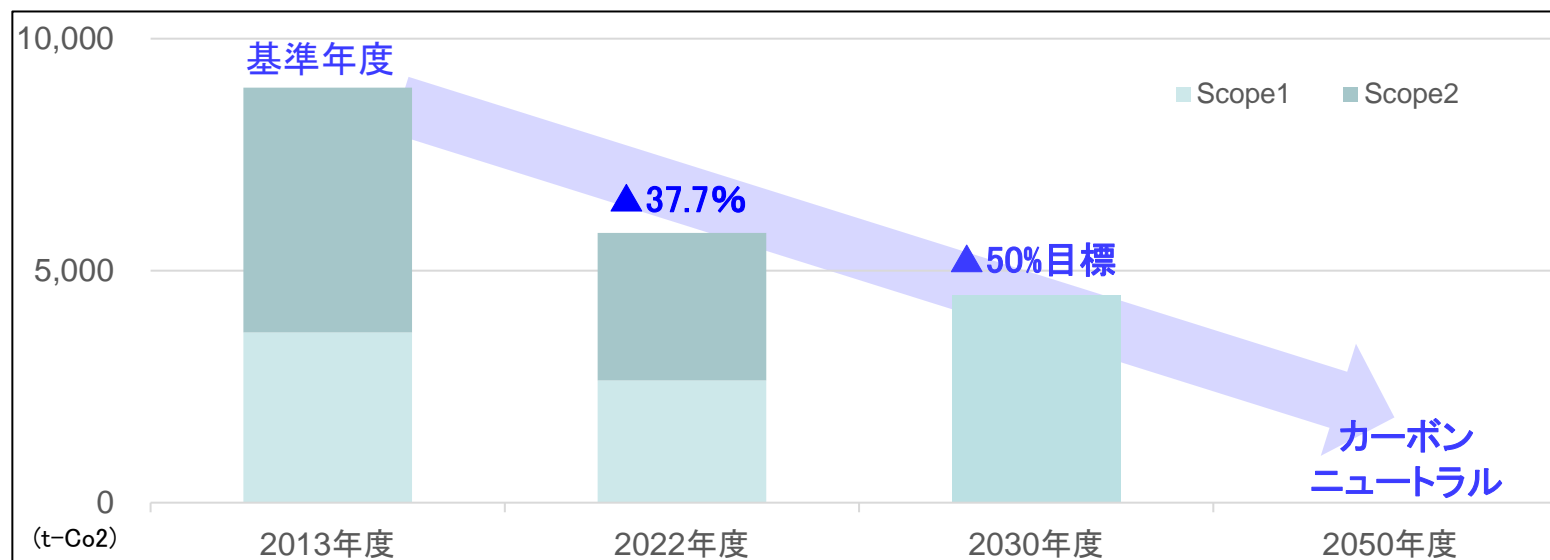


温室効果ガス排出量削減目標

2030年度△50% 2050年度カーボンニュートラル(2013年度比)

※当社単体のScope1およびScope2

2023年度以降、対象をグループ全体に拡大し、サプライチェーン排出量(Scope3)の目標設定を検討している



サステナビリティ推進の取り組み(環境)

温室効果ガス排出量の削減 **NEW**

【マテリアリティ1 : 脱炭素社会への貢献】



◇事業所ビルのZEB化によりScope2削減に貢献

- | | |
|------------------------|------------|
| ・NDK千葉ビル(Nearly ZEB) | 2019年11月完成 |
| ・TEMS小牛田SC(Nearly ZEB) | 2020年 3月完成 |
| ・NDK新潟ビル(Nearly ZEB) | 2021年 2月完成 |
| ・TEMS新青森事務所(ZEB Ready) | 2021年 3月完成 |
| ・NDK秋田ビル(ZEB Ready) | 2021年 4月完成 |
| ・NDK仙台東ビル(ZEB) | 2021年11月完成 |

NDK仙台東ビルは、地中熱を利用した空調や太陽光発電と蓄電池などの導入により、当社では初めて100%ZEBとして認証



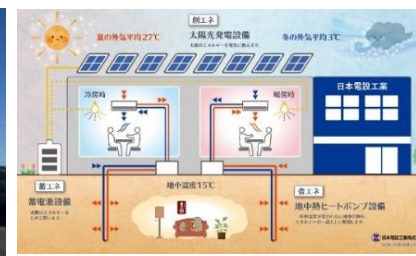
NDK新潟ビル



NDK秋田ビル



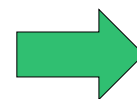
NDK仙台東ビル



地中熱の利用
(NDK仙台東ビル)

◇2030年度に向けた主な取り組み

- ・事業所ビルのZEB化、再生エネルギー導入
- ・2028年度までに社有車を100%エコカーに入れ替え
- ・大松倉山地熱資源調査参画



**2030年度温室効果ガス排出量
50%削減(2013年度比)を目指す**

サステナビリティ推進の取り組み(社会)

安全は会社経営上の最重要課題

【マテリアリティ3 : 安全品質維持向上の追求】



◇安全推進の基本方針

- ・安全文化の構築
- ・安全かつ着実な施工管理の実施
- ・安全マネジメントの推進
- ・安全レベルの向上

安全の原点への立ち返り

安全文化の創造

私たちは
命を大切にします
私たちは
技術を磨きます
私たちは
健康で明るい**職場**
明るい**家庭**を築きます

安全文化の創造は「人命の尊重」「人を大切にすること」を全ての業務の原点として行動する社員を創っていく取り組みです。

安全推進ポスター



電気・危険体感実習室(NDK安全文化創造館)

技術力・技能の向上、施工体制強化

【マテリアリティ3 : 安全品質維持向上の追求】

【マテリアリティ5 : 人材の確保と育成】



- ◇社員・協力会社社員の技術教育の充実
- ◇協力会社の若手社員育成と資格取得支援
- ◇技術力の底上げと弱点補強強化
- ◇ICTを活用したオンライン教育



資格取得教育



電車線実習(軌陸車を145台保有)



中央学園(千葉県柏市)

BCPの継続的強化 **NEW**

【マテリアリティ4 : 快適な社会インフラの維持】



- ・防災訓練の実施
- ・警視庁上野警察署と「大規模災害時における情報提供に関する協定」を締結
- ・自衛消防隊が東京消防庁消防総監より表彰
(自衛消防活動体制の確立を図り積極的に訓練に励み災害防止に寄与してきたことが評価)



防災訓練

長時間労働是正・人事諸制度改正

【マテリアリティ6 : 人権と多様性の尊重】



- ・2022年度の勤務実績で時間外労働の上限規制を達成
- ・PC業務可視化システムの導入
- ・柔軟な働き方の実現に向けた制度改正

働き方見える化サービス Plus



仕事と育児がより両立できる環境の整備

【マテリアリティ6 : 人権と多様性の尊重】



- ・育児短時間勤務の適用期間の延長(小学校6年生を修了するまで)
- ・積立年次有給休暇の取得要件に「育児目的」を追加
- ・男性社員の育休等の取得率

2019年度:1.6% 2020年度:4.1% 2021年度:15.9% 2022年度:37.2%



健康経営の推進

【マテリアリティ7 : 健康で快活な職場づくり】



- ・健康経営方針、健康経営推進計画2023を策定
- ・インターバル勤務の推進

生産性向上の取り組み

【マテリアリティ7 : 健康で快活な職場づくり】

【マテリアリティ8 : 新たな価値創造】



- ・タブレット端末の活用(図面共有・テレビ会議等)
- ・クラウド共有ファイルサーバの導入
- ・RPAをはじめとしたICT等の先進技術の活用
- ・技術開発による施工の効率化(※1)
- ・作業効率に優れる資材の採用(※2)



(※1) 架空送電工事用ロボットの開発



SAGAアリーナ新築電気設備工事
写真提供: 佐賀県

(※2) 高機能型低圧アルミ導体CVケーブルの採用

地域社会への貢献 *NEW*

【マテリアリティ8 : 新たな価値創造】



- ・上野地区文化活動支援
(東京国立博物館、国立西洋美術館、東京文化会館)
- ・拠点周辺の清掃活動



東京都台東区 大江戸清掃隊

技術開発の取り組み

【マテリアリティ8 : 新たな価値創造】



最近の成果

・絶縁抵抗測定表自動作成システムの開発

盤製作図から絶縁抵抗測定表を自動作成し、測定と同時にその表に自動でデータを取り込むシステムを開発



絶縁抵抗測定表自動作成システムの開発

・インテグレート架線化における新工法の開発

従来の工法に比べ約30%の工期短縮



インテグレート架線化における新工法の開発

現在のテーマ

・中央監視用チェッカの開発

安全性の向上を目的に、事前に模擬試験ができる装置を開発



中央監視用チェッカの開発

・剛体電車線用摩耗測定装置の開発

光切断法という新手法により断面形状から摩耗量を連続的に測定できる装置を開発



剛体電車線用摩耗測定装置の開発

ガバナンス体制の維持強化 **NEW**

【マテリアリティ9 : コーポレートガバナンスの強化】



・社外取締役(監査等委員)が各地域支店の監査に出席

1月24日 大阪支店
1月25日 西日本統括本部
2月 6日 営業統括本部
2月 7日 情報通信本部
2月 9日 鉄道統括本部



コンプライアンスの徹底 **NEW**

【マテリアリティ10 : リスク管理の強化】

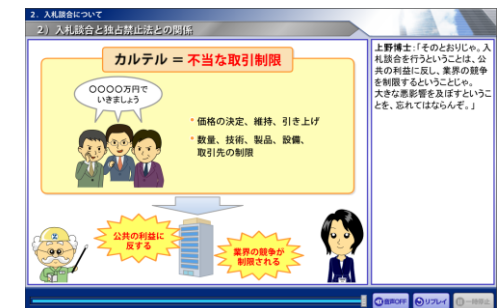


・コンプライス講習会を定期的 to開催(250名参加)

(講師:建設業適正取引推進機構)

・NDK学習システム(デジタル教材)を全社員が毎年受講

独占禁止法(建設業のための独占禁止法遵守)
職場のメンタルヘルス(セルフケア、ラインによるケア)
職場におけるハラスメント防止
情報システムセキュリティ(基礎、実践)
産業廃棄物の適正処理



VI. 日本電設3ヶ年経営計画2021

◇ 数値目標(連結)

(単位:百万円)

	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期	
	予想	実績	予想	実績	3ヶ年計画	予想
期首繰越高	144,252	144,252	144,574	144,574	138,031	156,811
受注高	166,400	172,335	166,850	182,693	180,000	173,130
売上高	166,200	173,569	175,200	172,100	189,900	192,450
営業利益	5,900	7,454	9,440	9,658	12,400	13,470
経常利益	7,000	8,703	10,510	10,903	13,600	14,410
営業利益率	3.5%	4.3%	5.4%	5.6%	6.5%	7.0%
経常利益率	4.2%	5.0%	6.0%	6.3%	7.2%	7.5%

※2023年4月28日に公表した業績予想は、公表時点で入手している情報により作成したものです。今後の受注動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表します。

※当社では、中期経営計画以外に単年度の経営計画を策定しており、2024年3月期の予想については、2023年3月期の業績等を考慮し策定しました。

表中、「3ヶ年計画」は中期経営計画を、「予想」は単年度の経営計画を指します。

ニューノーマルに挑む 変革

「安全・品質とコンプライアンス」

安全・品質の取り組みのブラッシュアップに加えて、
コンプライアンスの徹底によりお客さまからの信頼をより高めます。

「人と組織の連携で新たな価値創造」

全国で事業展開する当社の強みと協力会社を含めた
NDKのチーム力を高め、新たな価値を創造します。

「環境経営の推進」

社員一人ひとりの日々の行動、事業活動を通じて脱炭素社会の
実現をはじめとした地球環境保護に向けた取り組みを推進します。

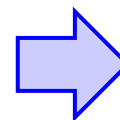
「自ら考え行動する社員の育成」

社員一人ひとりが気づき力を磨き、
自立的に業務に取り組める人材の育成に注力します。

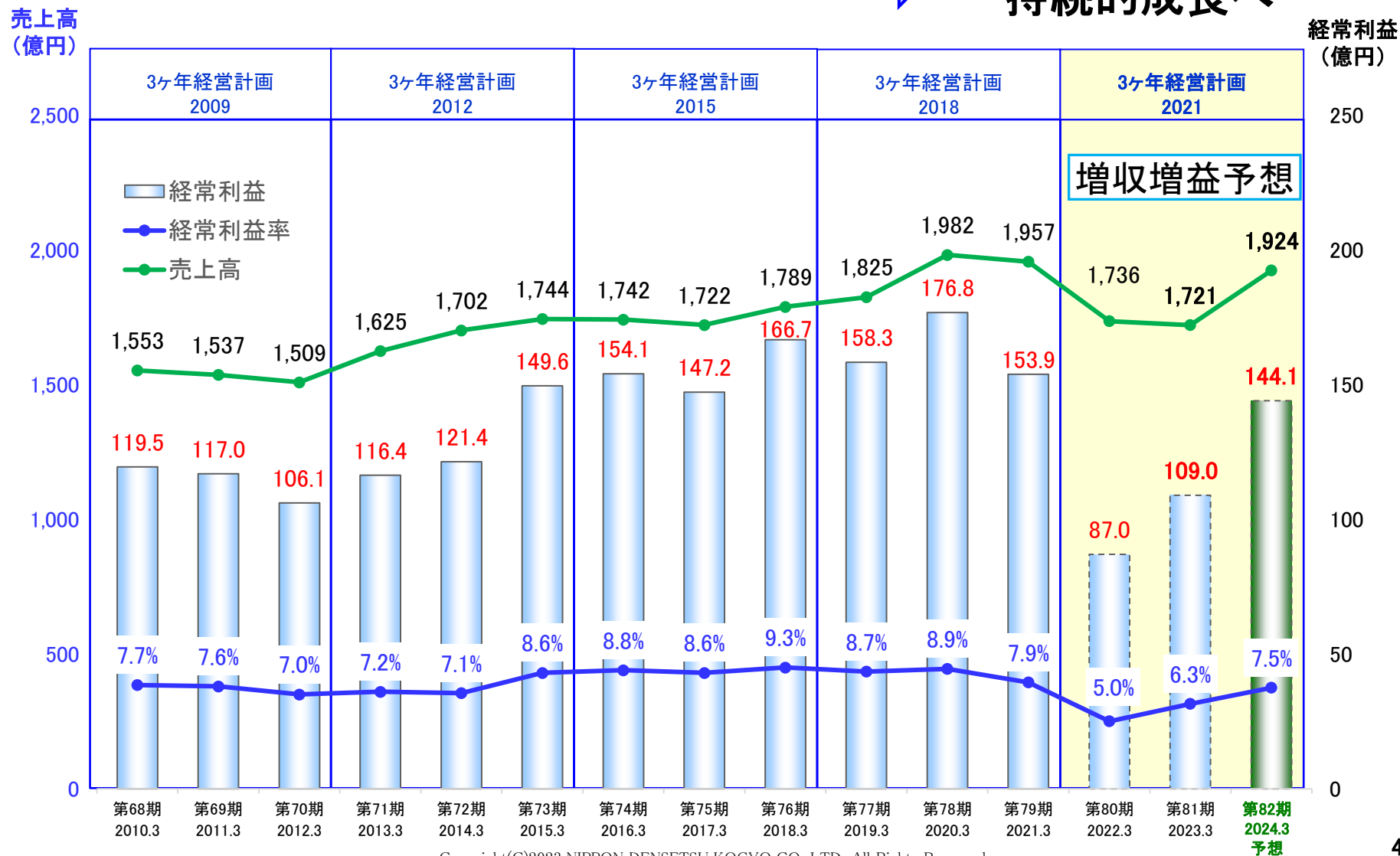
「健康で働きがいを実感できる職場づくり」

社員一人ひとりが心身ともに健康で働きやすさと働きがいを
実感できる職場づくりを目指します。

2024年3月期にV字回復達成



利益を確保し 持続的成長へ

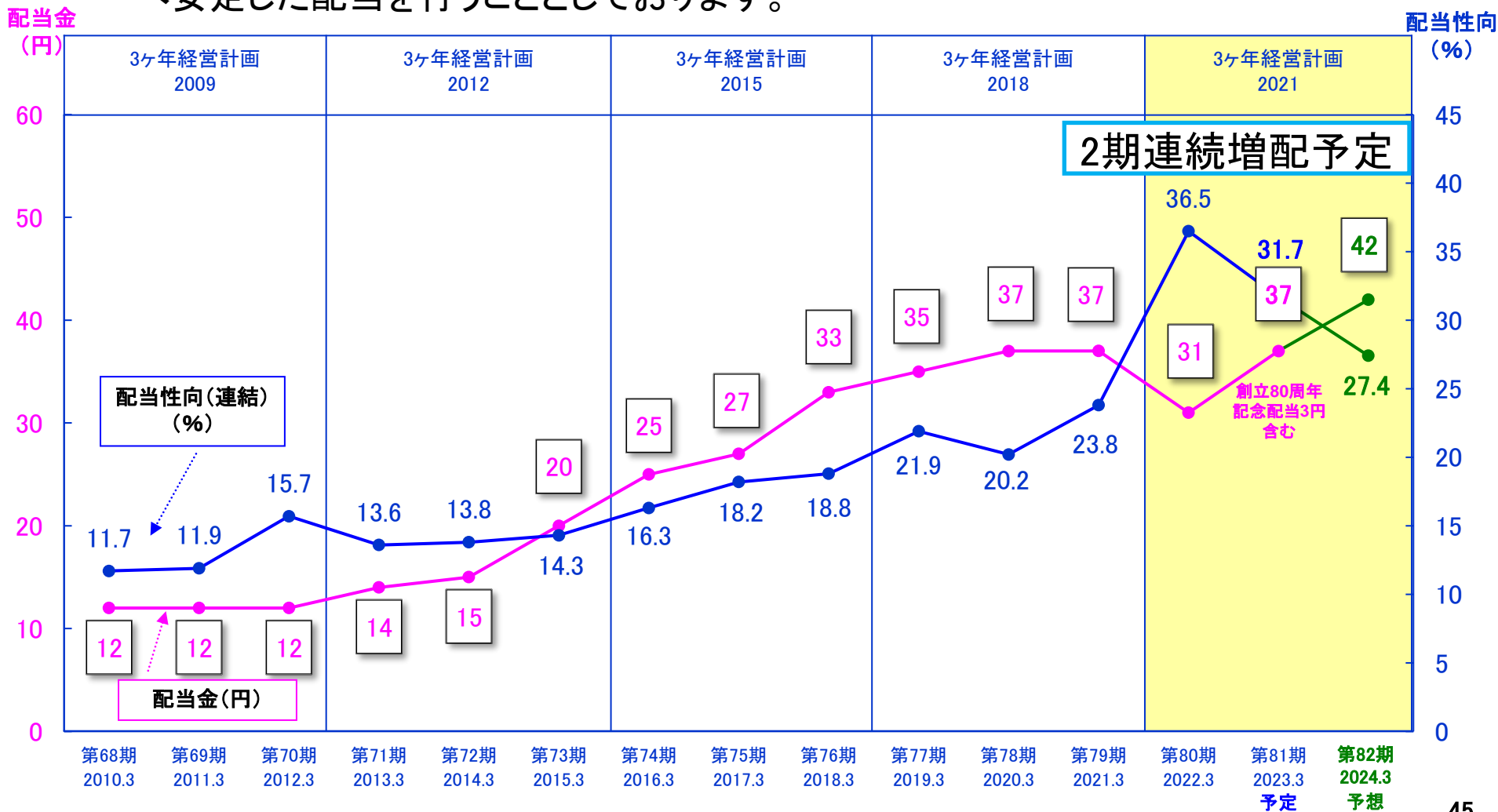




VII. 配当の推移

●利益配分に関する基本方針

株主の皆様への利益還元を重要課題と認識し、利益配分については、企業体質強化のための内部留保や配当性向にも配慮しつつ、株主の皆様へ安定した配当を行うこととしております。





NDKグループ

本資料で記述しております予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後のさまざまなリスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は本資料における予想と異なる可能性があることをご承知おきください。

【お問い合わせ】

日本電設工業株式会社 広報部

〒110-8706 東京都台東区池之端1丁目2番23号



TEL: 03-3822-8825

FAX: 03-3822-8960

URL <https://www.densetsuko.co.jp/>